

CamView

ユーザーマニュアル



RITEK CORPORATION

<http://www.ritek.com>

<http://www.ridata.com>

国内販売代理店

Ri-JAPAN

アールアイジャパン株式会社

東京都文京区湯島3丁目21-5

<http://www.rijapan.co.jp>



<CamView ユーザーマニュアル>

はじめに、カメラ映像を見るためには CamView のインストールが必要です。
(インストール CD を同梱)

CamView のご紹介

CamViewは、ネットワークカメラ“RCC-9800”を管理するソフトウェアで、最大36チャンネルのモニタリングが可能です。

複雑な設定をしなくても、IDとパスワードを入力すれば、離れた場所のカメラ映像を見ることができます。

動作環境

対応OS：Windows XP SP2 / VISTA / 7

CPU：Pentium 4 CPU 1.0GHz 以上（または同等クラスのAMD）

メモリ：1GB.RAM 以上

注）4台以上のカメラを同時にモニタリングする場合は、より高いスペックが必要です。

CamView の起動とレイアウト

1. CamView プログラムのインストール

2 ページの〔2. ソフトウェアをインストールします。〕を参照してください。

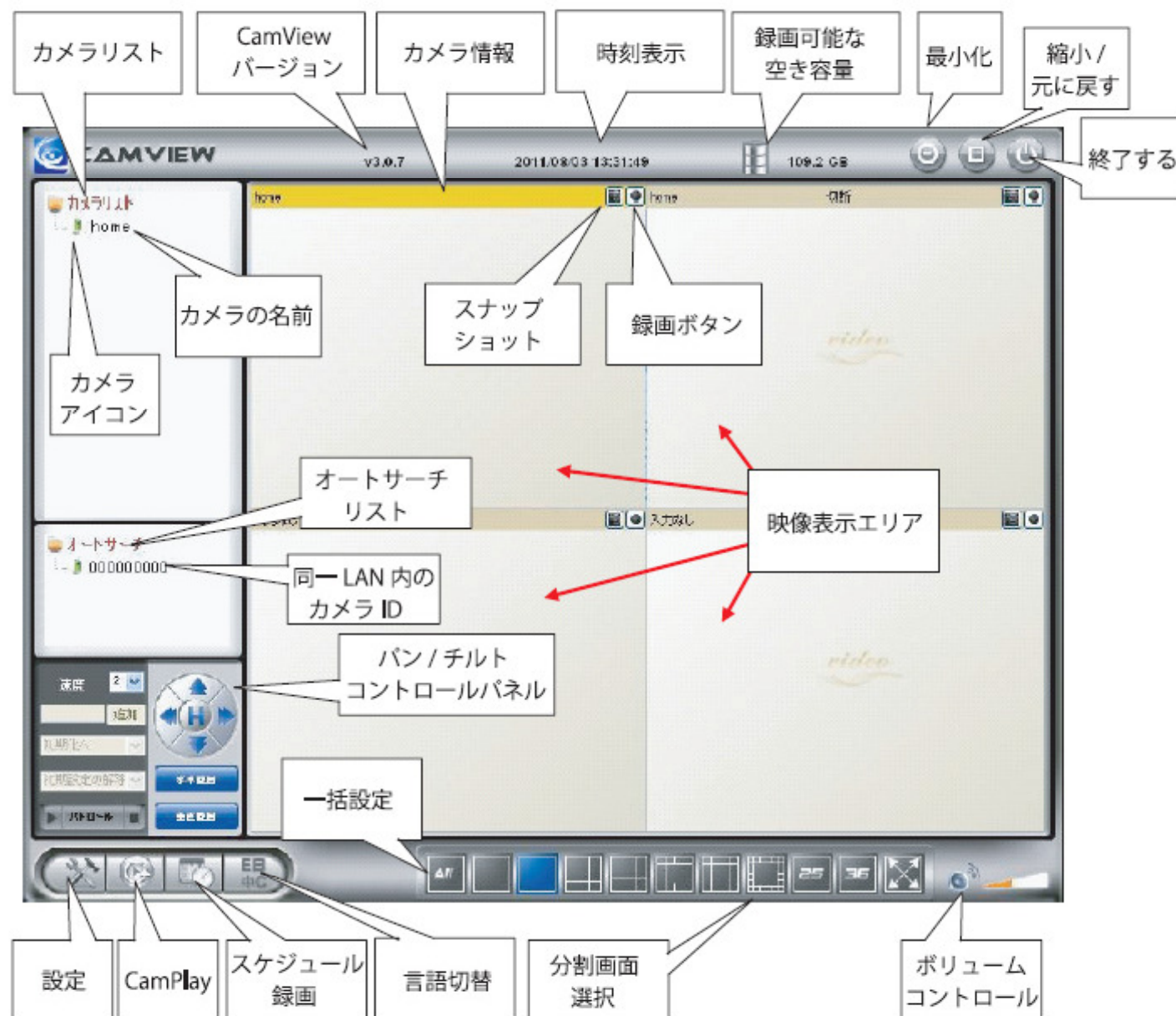
2. CamViewの起動

CamViewを、下記のいずれかで起動します。

スタートメニュー → すべてのプログラム → CamViewフォルダ → CamViewをクリック。または、
デスクトップ上のショートカット  をクリックします。

パソコンのセキュリティソフトが有効になっている場合、ファイヤーウォールやセキュリティソフトの警告メッセージが表示されます。CamViewが使用するプログラム（GSSc.exe）が通信を始めるため問題はありませんので、ブロックの解除や通信の許可を行ってください。

3. CamViewのレイアウト



カメラリスト	再生できるカメラを表示します。(17 ページ参照)
CamView バージョン	CamView のバージョンを表示します。
カメラ情報	カメラの名前を表示します。
時刻表示	現在の時刻を表示します。
録画可能な 空き容量	パソコンの録画可能なディスクの空容量を表示します
最小化	CamView を最小化してタスクバーの表示のみにします。
縮小 / 元に戻す	CamView の表示を、フル画面表示 / 実寸サイズ表示で切り替えます。
終了する	CamView を終了します。
カメラアイコン	カメラの接続状態が色別のアイコンで表示されます。(23 ページ参照)
カメラの名前	再生できるカメラ名が表示されます。(17 ページ参照)
スナップショット	スナップショットが撮影できます。(22 ページ参照)
録画ボタン	カメラ映像をパソコンに記録します。(22 ページ参照)

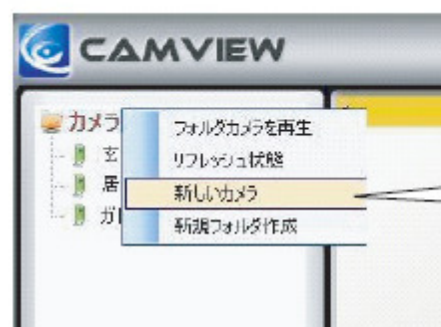
オートサーチリスト	パソコンと同じ LAN に接続されたカメラが自動で表示されます。 (25 ページ参照)
同一 LAN 内のカメラ ID	パソコンと同じ LAN に接続されたカメラ ID が表示されます。 (23 ページ参照)
映像表示エリア	映像が表示される分割画面です。(19 ページ参照)
パン / チルト コントロールパネル	パン / チルトの操作ができます。(24 ページ参照)
設定	カメラの初期設定をします。(25 ページ参照)
CamPlay 起動	録画再生ソフト CamPlay を起動します。(25 ページ参照)
スケジュール録画	スケジュール (予約) 録画の設定ができます。(26 ページ参照)
言語切替	CamView で表示される言語を選択します。(7 ページ参照) ※初期設定は英語です。
一括設定	再生中のすべてのカメラを同時に設定できます。(27 ページ参照)
分割画面選択	分割画面の表示切替ができます。(27 ページ参照)
ボリュームコントロール	ビデオのボリュームを調整できます。

CamView でのカメラ管理

“カメラリスト” を右クリックすると、カメラの追加や削除、フォルダの作成や削除ができます。また、カメラの名前を変更することができます。

1. 新しいカメラの登録

新しいカメラに“好きな名前・ID・パスワード”を入力して、リストに追加することができます。



“カメラリスト” をクリックして、新しいカメラを選択します



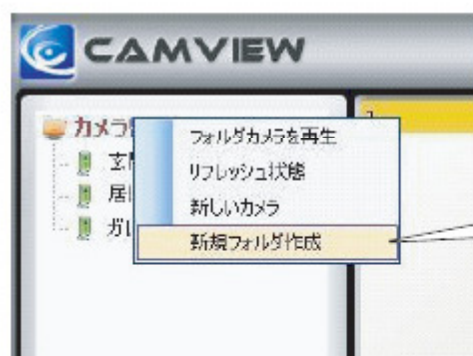
カメラ名・ID・パスワードを入力後、【OK】をクリックします



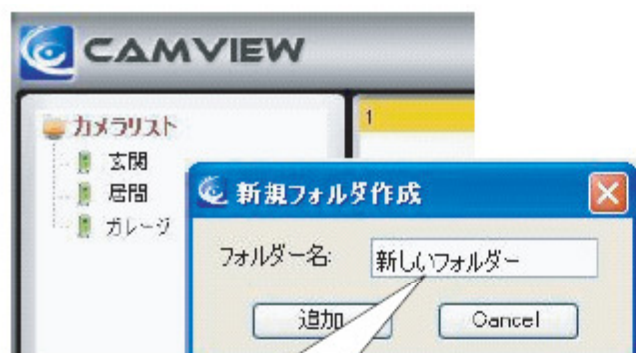
カメラ名に“テスト”という名前のカメラが追加されました

2. 新規フォルダ作成

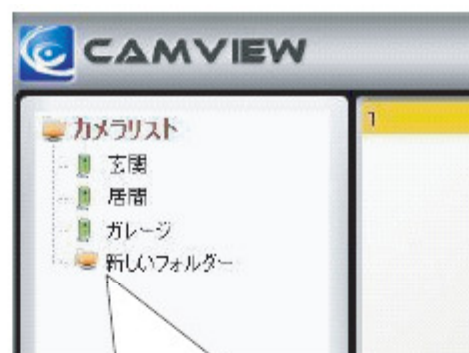
新しいフォルダを作成することで、カメラをグループ化することができます。



“カメラリスト” を右クリックして新規フォルダ作成を選択します



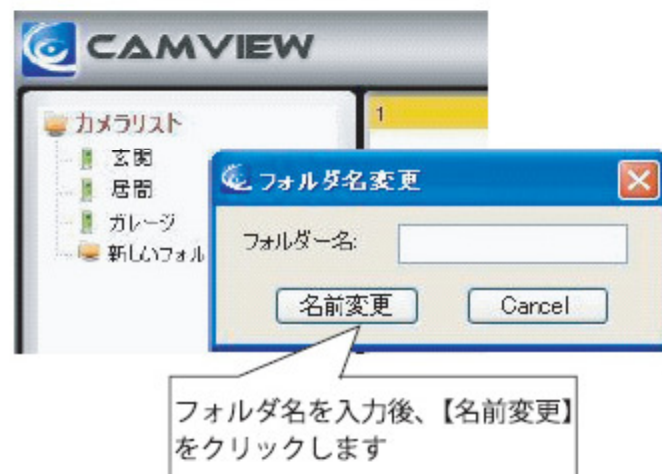
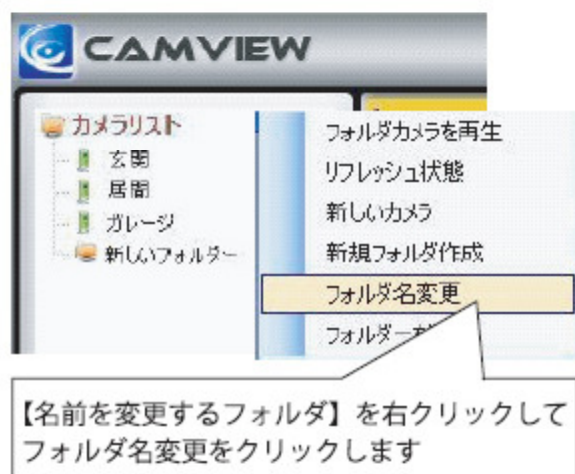
フォルダー名を入力後、【追加】をクリックします



“カメラリスト” に“新しいフォルダ”という名前のフォルダが追加されました

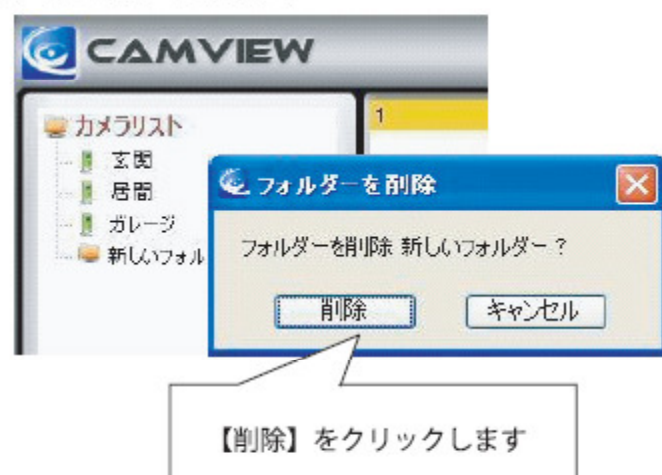
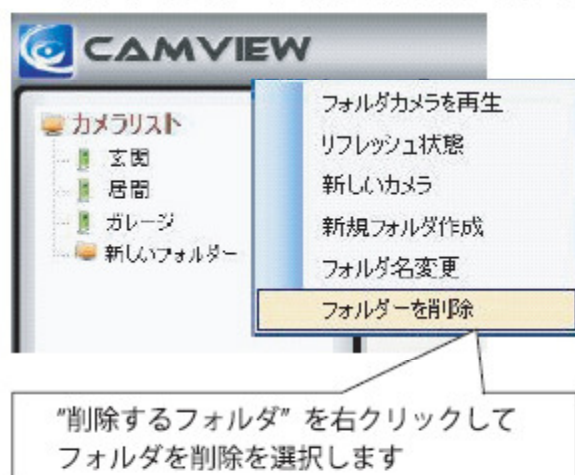
3. フォルダ名の変更

“カメラリスト”に表示されているフォルダの名前を変更することができます。



4. フォルダの削除

“カメラリスト”に表示されているフォルダを削除することができます。



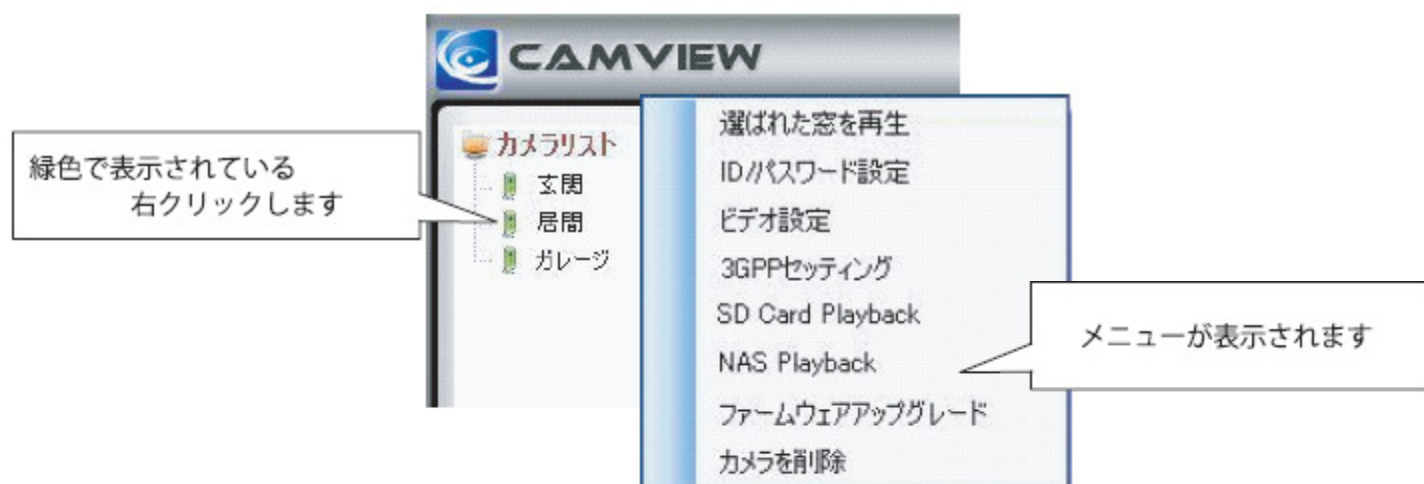
5. カメラリストのリフレッシュ

“カメラリスト”または“フォルダ”を右クリックして、“リフレッシュ状態”を選択するとカメラの接続状況を更新することができます。

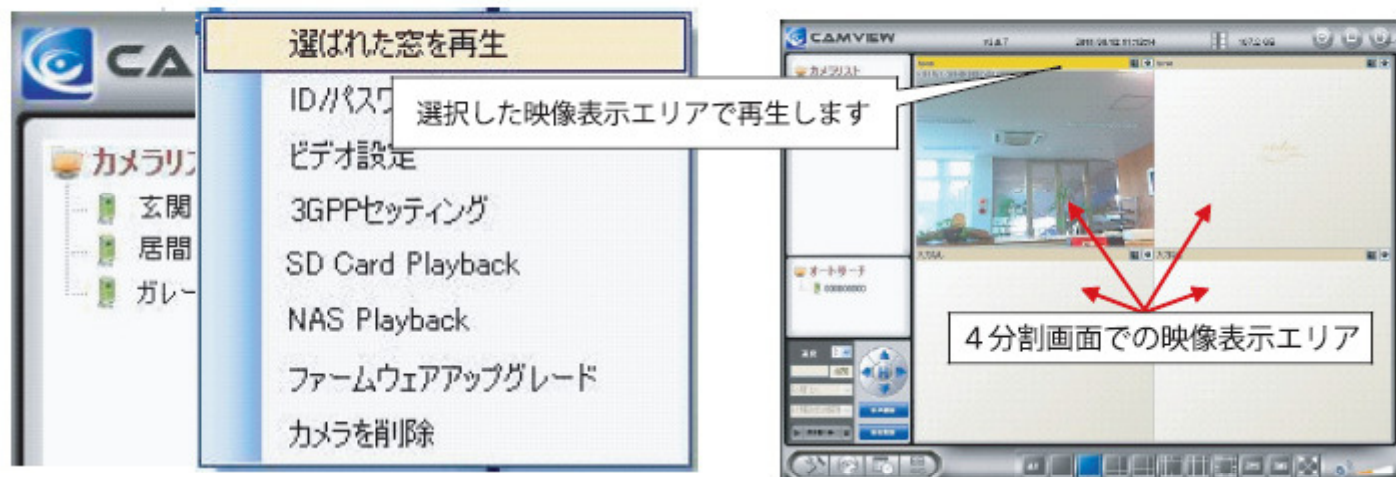
6. カメラの調整

緑色で表示されているカメラを右クリックすると、カメラの映像を再生したり、IDやパスワードの変更、ビデオの設定、ファームウェアのアップグレード、カメラの削除などが出来ます。

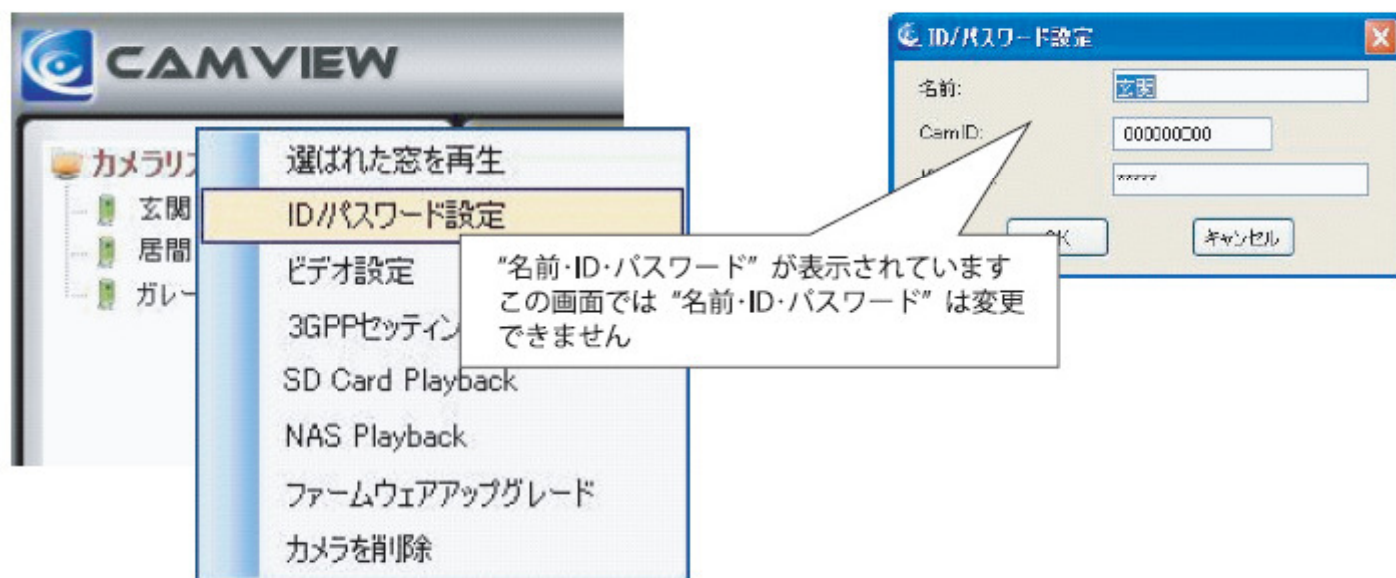
注) 緑色で表示されているカメラのみ設定が行えます。



7. 選択した表示エリアで再生

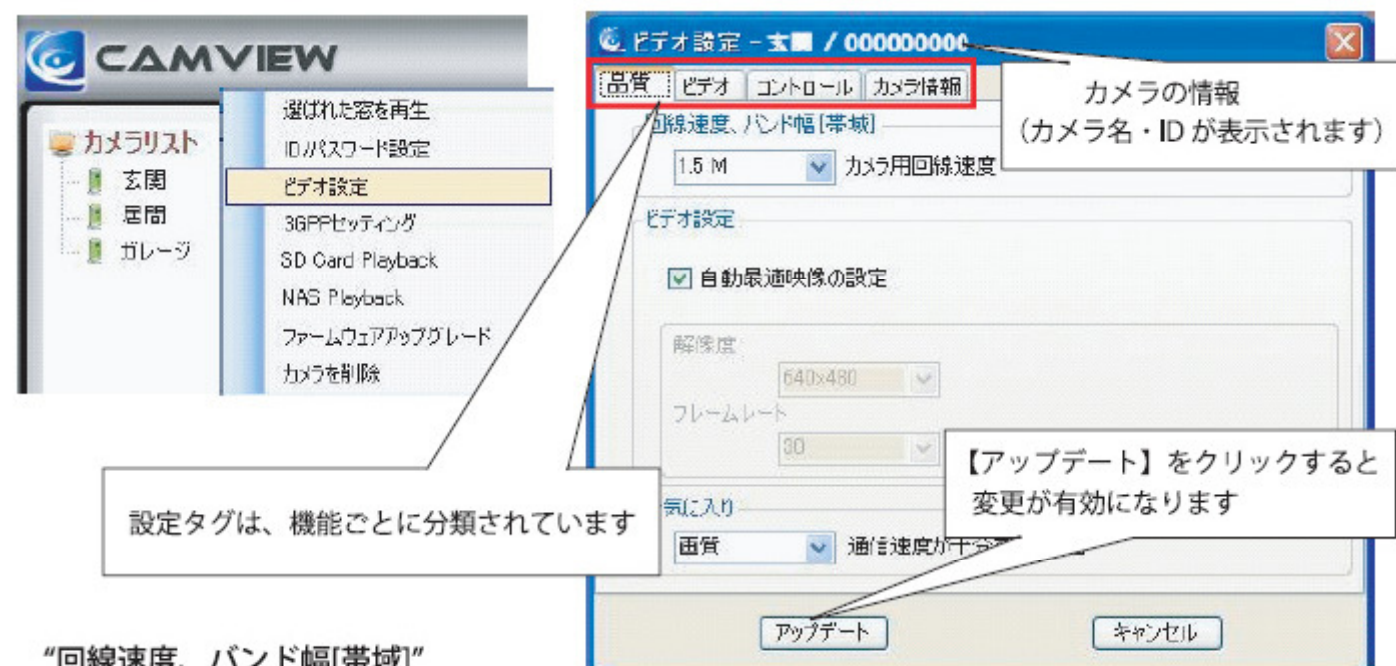


8. ID/パスワードの設定



9. ビデオの設定

1) 品質の設定



“回線速度、バンド幅[帯域]”

64K～1.5Mの範囲で選択可能です。カメラのインターネット回線（上り）と同じ速度に合わせてください。回線速度が高いほど、画質が良くなります。

“ビデオ設定”

“自動最適映像の設定”にチェックを入れると、自動的に最適なビデオ解像度とフレームレートに設定します。

“解像度”

数値が大きいほど高解像度で大きな画像になります。

“フレームレート”

1秒間に〔1～30fps〕の範囲で選択可能です。数値が大きいほどスムーズになります。

“お気に入り”

通信速度が十分でない場合に、優先度の調整します。

“画質”を選択すると画質を優先し、“ビデオ モーション”を選択すると動きを優先します。

2) ビデオの設定

“ビデオカラー”

カラー映像か、白黒映像かを選択します。

“輝度”

“1（暗い）～10（明るい）”で、映像の明るさがコントロールできます。

“シャープネス”

“1（荒い）～10（鮮明）”で、映像の鮮明さコントロールできます。

“高感度”

暗い場所での感度を3段階から選択します。

“場所”

カメラの設置環境を設定します。自動的に最高の画質になるように調整されます。

“周波数”

カメラ設置場所の周波数を設定します。

“OSD”

“ビデオに時間表示”にチェックを入れると、ビデオに時間が表示されます。

“マイク”

カメラのマイクを有効にするか、無効にするかを設定します。“有効”にするとビデオの音声を聞くことが出来ます。

“映像逆転”

ビデオフリップ：カメラを上下逆さに設置するときは、“フリップ”を選択して下さい。

3) コントロール

“パン・チルト制御を許可”にチェックをつけると、パン・チルトがリモートコントロール出来ます。

“LEDの状況”

カメラのLEDの点灯のしかたを3つのパターンから選択できます。

“モーション感度”

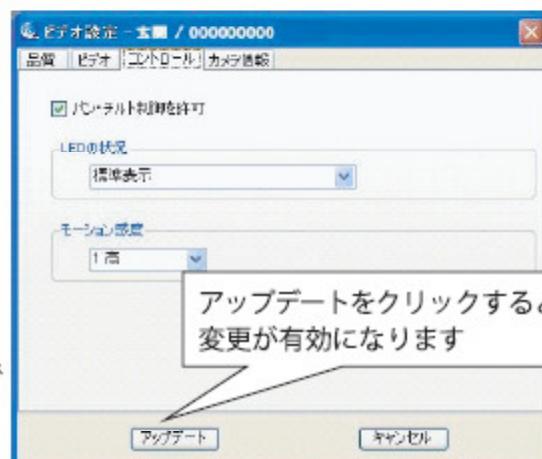
動体検知の検出感度を“1（高）～10（低）”で設定できます。

4) カメラ情報

カメラの情報とファームウェアのバージョン情報を表示します。

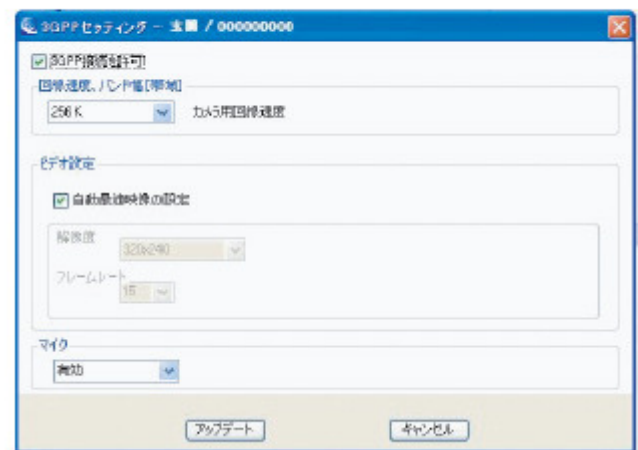


アップデートをクリックすると
変更が有効になります



アップデートをクリックすると
変更が有効になります

10. 3GPPの設定



“3GPP接続を許可”にチェックを入れると、スマートホンなどのモバイルから接続できます。

“回線速度、バンド幅[帯域]”

“32K・64K・128K・192K・256K”のいずれかで、帯域幅の選択ができます。

“ビデオ設定”

“自動最適映像の設定”にチェックを入れると、最適な解像度とフレームレートが自動的に選択されます。

“解像度”

数値が大きいほど高解像度で大きな画像になります。

“フレームレート”

数値が大きいほど動きがスムーズになります。

“マイク”

3GPP接続では、音声はサポートされていません。

“有効”にしてもビデオの音声は聞けません。

11. SD-card Playback

カメラにセットした“microSD カード”に録画した映像を再生します。

12. NAS Playback

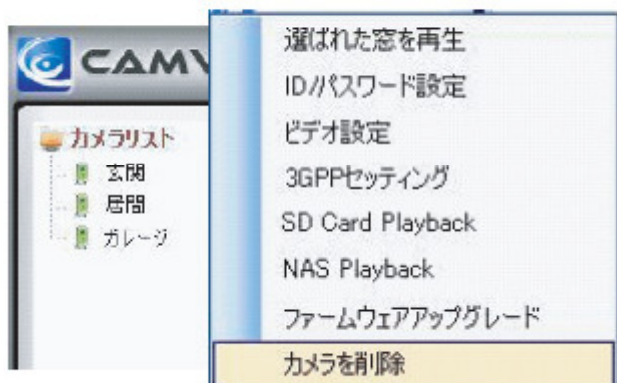
ネットワークに接続された“NAS(ネットワーク対応 HDD)”に録画された映像を再生します。

13. ファームウェアのアップグレード

ファームウェアのバージョンアップ情報は、弊社ホームページでご確認ください。

14. カメラの削除

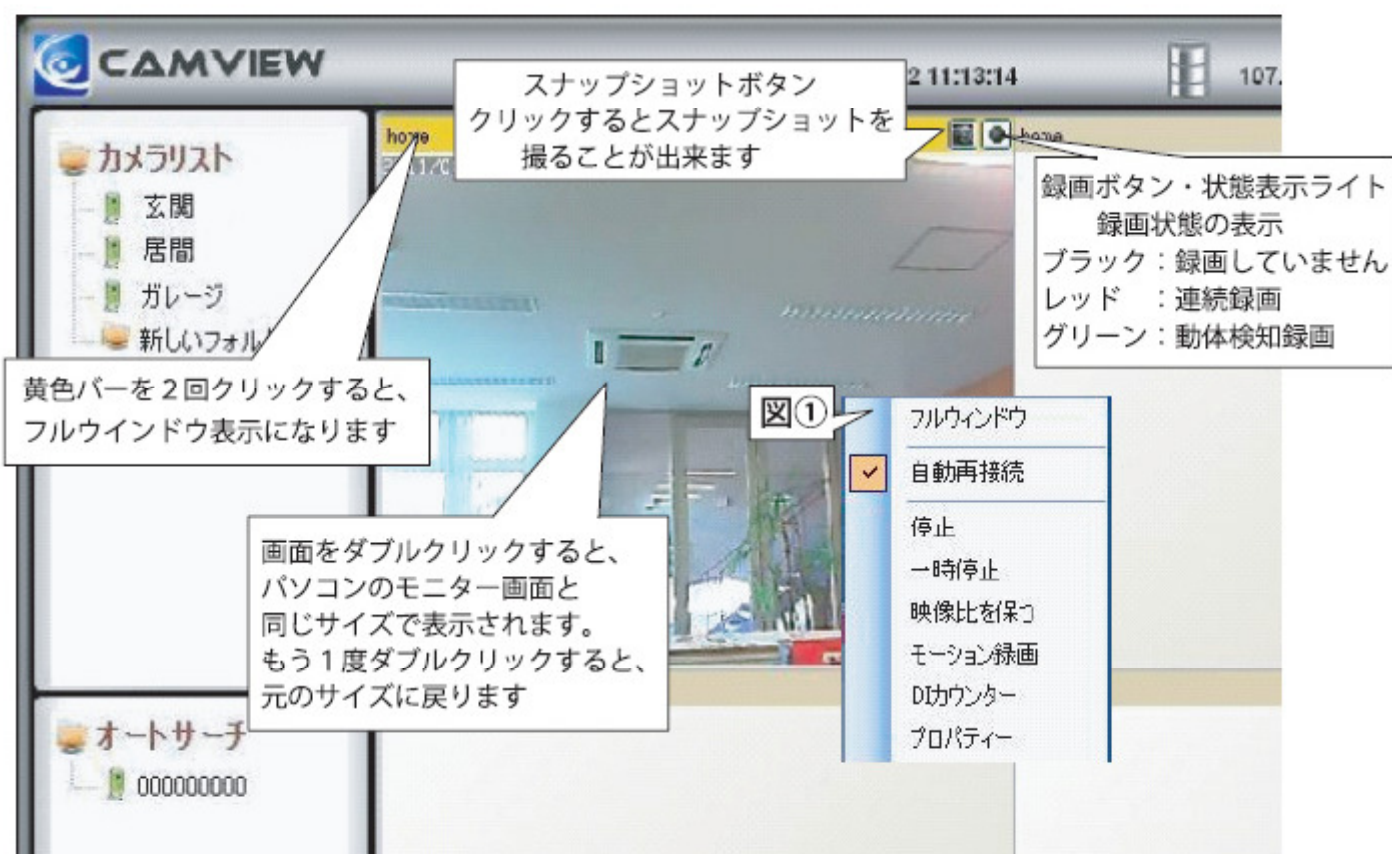
削除するカメラを選択し、右クリックします。



削除 をクリックします

表示されている映像のコントロール

表示されているウィンドウを右クリックすると、下図①のメニューが表示されます。



1. 右クリックのメニュー

“フルウィンドウ”をクリックすると、1画面表示に変わります。再度クリックすると元のサイズに戻ります。

“自動再接続”にチェックを入れると、“CamView”を再起動したときなどに、再生中のカメラへ自動で再接続します。

“停止”をクリックすると、映像の表示を停止します。“再生”をクリックすると、映像を表示します。

“一時停止”をクリックすると、映像の表示を一時停止します。再度クリックすると、映像を表示します。

“映像比を保つ”をクリックすると、再生中のビデオサイズの縦横比を保持します。

“モーション録画”をクリックすると、動体検知をしたときに録画を開始します。

録画中は、“状態表示ライト”がグリーンになります。



“DI カウンター”接続したデジタル機器の信号で録画を開始、または停止します

“プロパティ”をクリックすると、再生しているカメラの詳細が確認できます。

フレームレート・回線速度、バンド幅[帯域]・解像度・コーデックが表示されます。

2. スナップショットと録画

【スナップショットボタン】をクリックすると、スナップショットを撮ることができます。

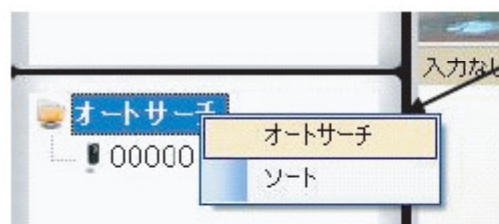
【録画ボタン】をクリックすると、録画を開始します。

録画中は、【録画ボタン】は赤色に変わります。



3. オートサーチ

オートサーチとは、パソコンと同じローカルエリアネットワーク(LAN)内にあるカメラを自動的に検知する機能で、“CamView”を起動すると自動検索を開始します。

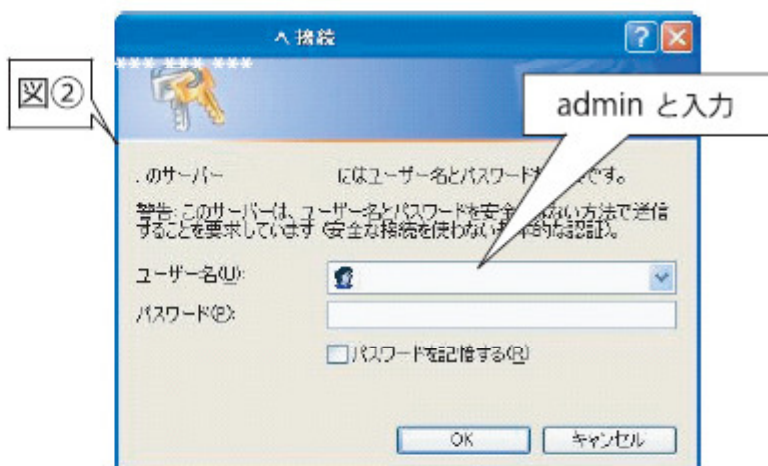


手動で検索するには、“オートサーチフォルダ”を右クリックし、オートサーチをクリックします。
フォルダの下にローカルエリアネットワーク内の利用可能な全てのカメラのIDがツリー表示されます。

表示されたカメラのIDを選択し右クリックすると、“Web設定”が表示されます。

“Web設定”をクリックすると、カメラのWeb設定ページにアクセス出来ます。

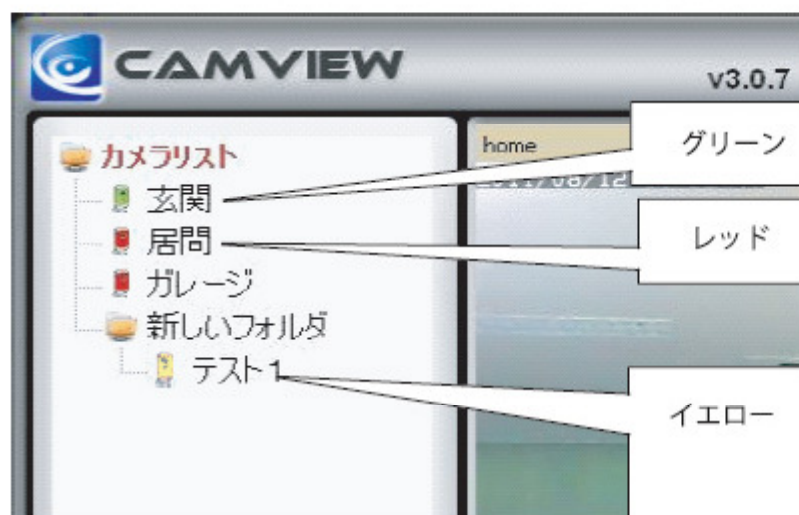
下図②が表示されますので、ユーザー名に“admin”と入力し【OK】をクリックすると、Web設定ページが表示されます。(詳細は、8ページのRCC9800の詳細設定を参照してください。)



カメラにマウスのポインターを置くと、カメラのIPアドレスが表示されます

4. カメラステータスインジケータ

カメラのアイコンは色別でカメラの接続状態を表示しています。



グリーン : 正常に作動しています

レッド : オフラインのためアクセス出来ません

イエロー : オンラインですが、正常な接続ではありません。ルーターやファイアウォールをチェックしてください

※表示がグリーンでも、ファイアウォールなどの設定状況によっては、接続できない場合があります。

5. パン/チルト コントローラー

映像を表示中のカメラを選択し、パン/チルトパネルの操作でカメラの撮影方向を左右（パン）/上下（チルト）に動かすことができます。

選択したカメラが正常に操作できる場合は、パネルの表示が下図①から②のように変わります。



水平旋回：カメラの撮影方向が左右に旋回します。

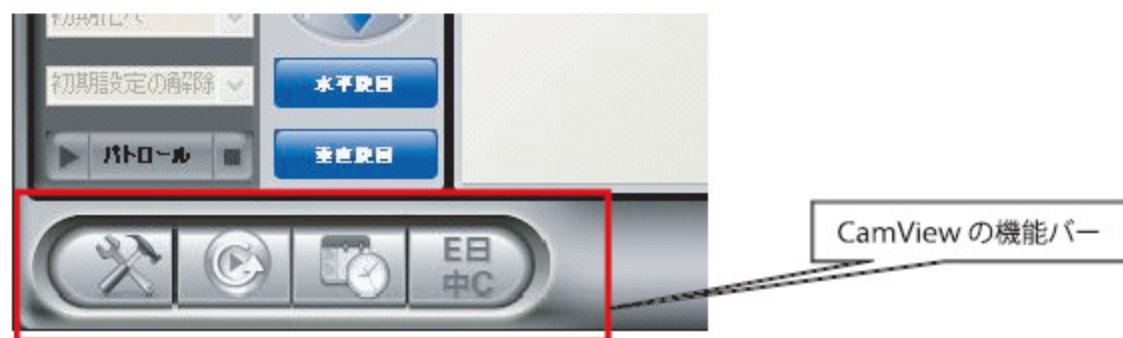
垂直旋回：カメラの撮影方向が上下に旋回します。

速度：1・2・3から撮影方向を移動させる幅を決めます。（1が振り幅が小さく、3が大きくなります。）

パトロール：1台のカメラに付き、最大で5つ自動的に巡回させるポイントが設定できます。



CamView の機能メニュー

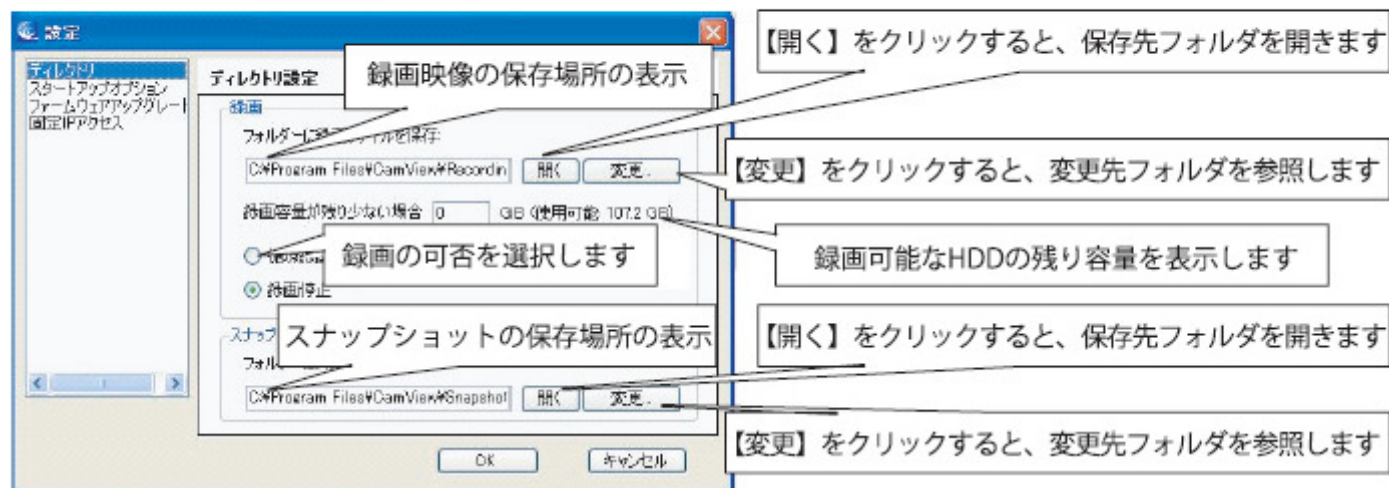


1. 設定



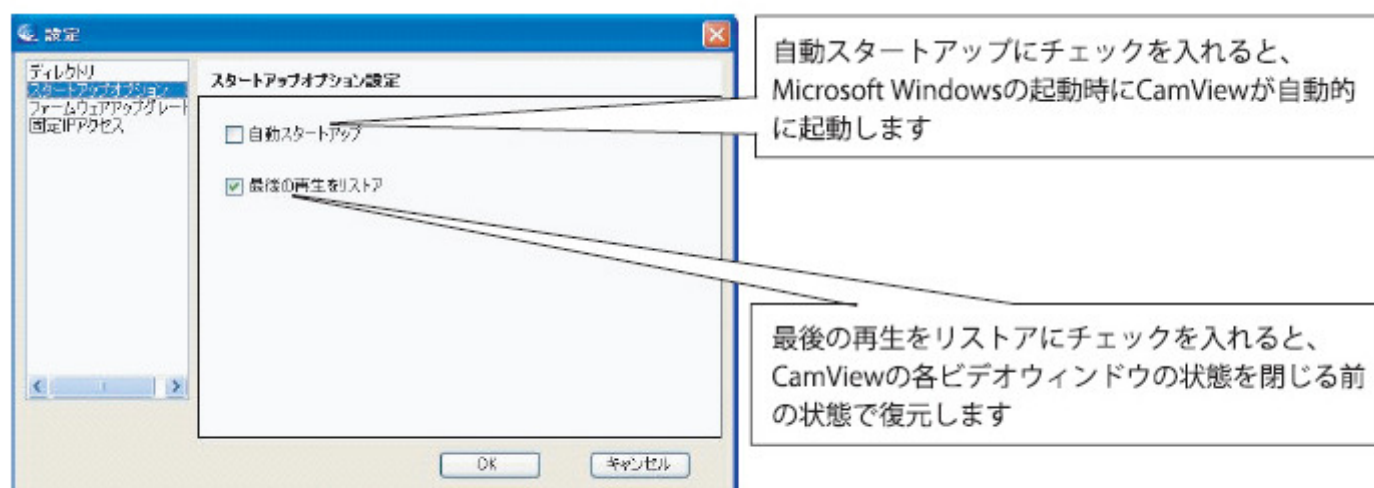
機能バーの【設定】をクリックすると、機能メニューの設定が出来ます。

ディレクトリの設定：録画映像とスナップショットの保存場所を設定します。



設定が終了したら、【OK】をクリックして設定を保存します。

1) スタートアップオプション



設定が終了したら、【OK】をクリックして設定を保存します。

2) ファームウェアのアップグレード

ファームウェアのバージョンアップ情報は弊社ホームページでご確認ください。

3) 固定 IP アドレス

この機能は、通常は使用しません。

2. Cam Playの起動



機能バーの【Cam Play】をクリックすると、再生ソフト“Cam Play”が起動します。

詳細は、CamPlayユーザーマニュアルをご参照ください。

3. スケジュール（予約）



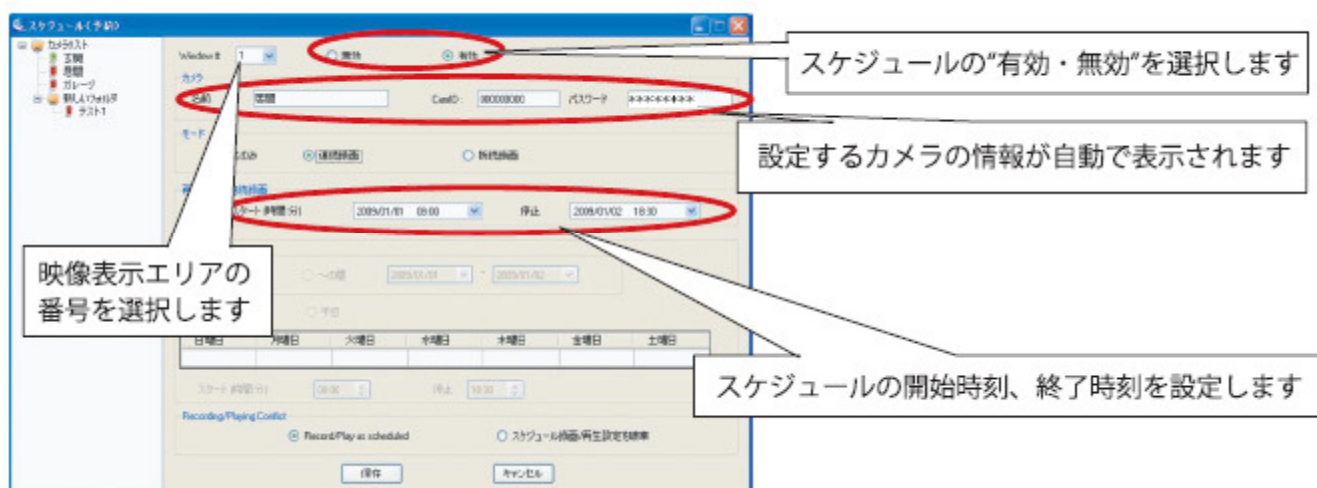
機能バーの【スケジュール（予約）】をクリックすると、予約録画の設定が出来ます。

スケジュールを設定するカメラを選択するには、カメラリストにグリーン表示されたカメラのアイコンをダブルクリックしてください。

スケジュールを設定するには、“有効” にチェックを入れて下さい。

録画予約モードを、3つのモードから選択します。

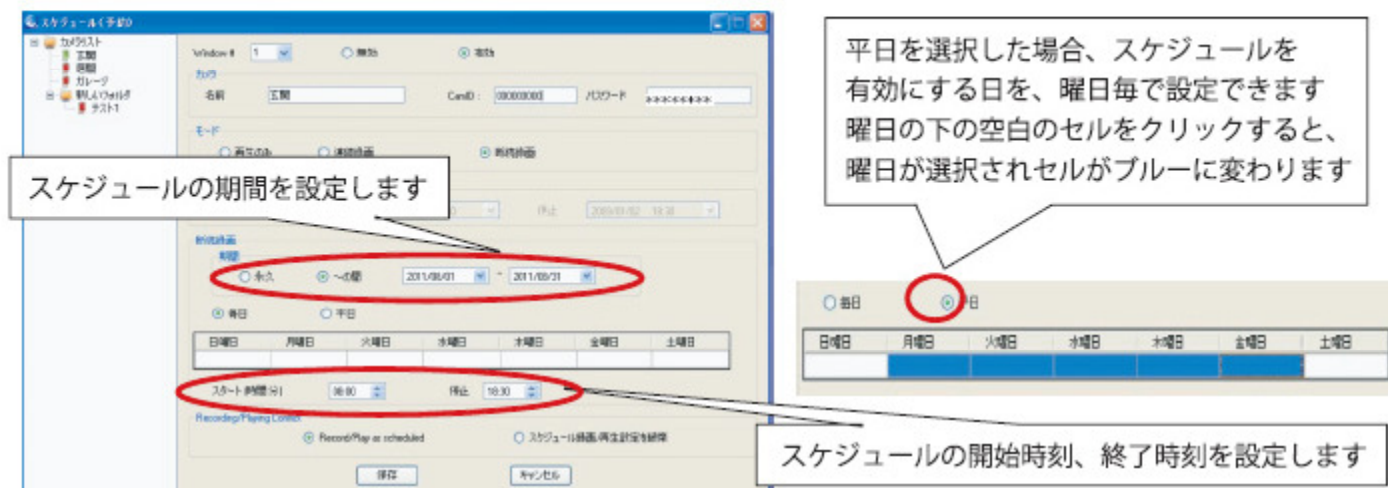
- 1) 再生のみ：“スタート”・“停止”で、再生を開始または停止する時刻を指定します。
- 2) 連続録画：“スタート”・“停止”で、録画を開始または停止する時刻を指定します。



設定が終了したら、【保存】をクリックして設定を保存します。

- 3) 断続録画：“期間”・“曜日”で、録画する期間と曜日を指定します。

“スタート”・“停止”で、録画を開始または停止する時刻を指定します。



設定が終了したら、【保存】をクリックして設定を保存します。

“スケジュール録画/再生設定を破棄”を選択し 【保存】をクリックすると、設定が破棄されます。

4. 言語の選択

クリックすると、対応している言語が表示されます。

“日本語”を選択すると、日本語表示に替わります。

5. 一括操作



カメラリストに登録した全カメラの録画・スナップショットなどを同時に行います。

すべてを録画：再生中の全てのカメラ映像を録画します。

すべてをスナップショット：再生中の全てのカメラ映像を同時にスナップショットします。

すべてを再生：カメラリストにある全てのカメラを再生します。

すべてを一時停止：再生中の全てのカメラを一時停止します。

すべて切断：再生中の全てのカメラを同時に切断します。

すべての接続情報をクリアする：再生中の全てのカメラの接続情報をクリアします。

6. 分割画面選択

分割画面の選択ボタンで 10 通りの表示切り替えができます。

(最大で 36 画面の表示が可能です。)

